



兵庫県加古川市で17年前、小学2年の女兒が殺害された事件で、勝田州彦容疑者(45)殺人容疑で再逮捕。加古川のナイフで女兒を襲った疑いが強いことが、捜査関係者への取材で明らかになった。容疑者は刺した向きなどについて逮捕前に説明しており、女兒の傷と矛盾しないという。任意捜査の段階で、凶器はホームセンターで購入したと話す。県警は当時の状況を詳

片刃ナイフで襲撃か 容疑者説明と傷矛盾せず 兵庫女兒刺殺

容疑者説明と傷矛盾せず 兵庫女兒刺殺

兵庫県加古川市で17年前、小学2年の女兒が殺害された事件で、勝田州彦容疑者(45)殺人容疑で再逮捕。加古川のナイフで女兒を襲った疑いが強いことが、捜査関係者への取材で明らかになった。容疑者は刺した向きなどについて逮捕前に説明しており、女兒の傷と矛盾しないという。任意捜査の段階で、凶器はホームセンターで購入したと話す。県警は当時の状況を詳

火災は猪口議員宅 夫と長女? 2人死亡 東京・文京

火災は猪口議員宅 夫と長女? 2人死亡 東京・文京

NOTO, NOT ALONE 能登は一人じゃない

石川県輪島市の中心部で、社会福祉法人が街づくりを通じて、能登豪雨からの復興に挑んでいる。拠点となるのは、高齢者向けにデイサービスを提供するスペースに、温泉浴場とレストランを併設した施設。憩いの場として、地域のさらなる発展を目指す。キャッチフレーズは「NOTO, NOT ALONE(能登は一人じゃない)」。街づくりのプロジェクトに取り組んでいるのは、社会福祉法人「佛子園(石川県白山市)」。この拠点施設を中心に、近隣にスポーツジムや障害者が共同生活を送るグループホームを建設した。

社会福祉法人 挑む輪島の街づくりと復興

「今日は寒いので、ぬぐって生き返った。帰って、ふんかぶって寝ただけだ」。9月の能登豪雨後、10月3日に営業を再開させたカプールの温泉浴場で、遠高健市さん(75)は満足そうに話した。元日の大地震で被災し、市内の仮設住宅で生活していた。さ



「能登豪雨の浸水被害について語る寺田誠(石川県輪島市)で2日、国本まこと撮影の街づくりプロジェクト「輪島KABULET」のウェブサイト」

わいの声が絶えない憩いの場になっただけ。地域に障害者がいることも当たり前になっていった。プロジェクトの責任者を務める寺田誠さん(59)はそう話す。

「復興ののろし(しよ)」。温泉浴場の近くに建つ既存の建物に、障害者の就労支援事業の新たな作業場を整備した。事業名は石川県水町出身のデザイナー、竹野順子さんが地震後にデザインしたロゴにちなんで「NOTO, NOT ALONE」だ。ロゴをプリントしたTシャツなどのグッズを売り出した。ところが、地域で復興に向けて歩み出した9月21日、豪雨に襲われた。

火災は猪口議員宅 夫と長女? 2人死亡 東京・文京

火災は猪口議員宅 夫と長女? 2人死亡 東京・文京

火災は猪口議員宅 夫と長女? 2人死亡 東京・文京

火災は猪口議員宅 夫と長女? 2人死亡 東京・文京

SHIONOGI シオノギヘルスケア 70代。からだ本来のチカラで、これからも過ごすため。ガゴメ昆布の強力なネバリ。500円(税込)送料無料でプレゼント! 0120-888-775